

## オプション部品の取付け

### 背面パネル

#### POINT

背面パネルは前面下部から取り付けます。

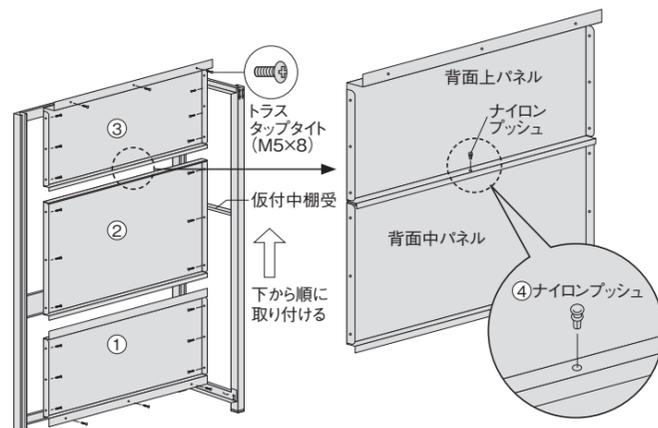
背面パネルは3分割になっています。(右図参照)

以下の手順で取り付けます。

- ①背面下パネルを背面地ビームと背面中間ビームの間にはめ、支柱と背面地ビームに付属のビスで固定します。
- ②背面中パネルを背面中間ビームの上にはめ、支柱に付属のビスで固定します。
- ③背面上パネルを背面中パネルの上にはめ、支柱と天ビームに付属のビスで固定します。  
※背面上パネルを取り付ける際、仮付けした中棚受が干渉する場合は外してください。
- ④ナイロンブッシュで背面中パネルと背面上パネルを固定します。

#### ●パネルの見分け方

	① 背面下パネル	② 背面中パネル	③ 背面上パネル
パネル上部	すき間が小さい	立ち上がりがない方が上	すき間が大きい方が上
パネル下部	孔がある方が下		



### 側面パネル

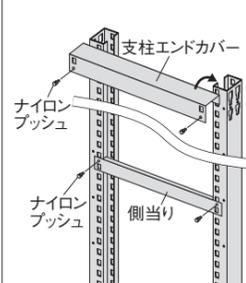
側面パネルを下図のように支柱の開口部から差し入れます。

その後支柱外側3ヶ所に支柱エンドカバー・側当りを取り付け、側面パネルを中棚受と側当りで挟み込みます。

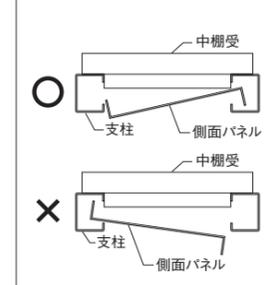
※連結仕様の場合、連結部に取り付ける側面パネルには支柱エンドカバー・側当りを取り付ける必要はありません。

### 支柱エンドカバー/側当り

支柱エンドカバーは支柱最上部に取り付けます。側当りは角孔にツメ部をはめ込みます。



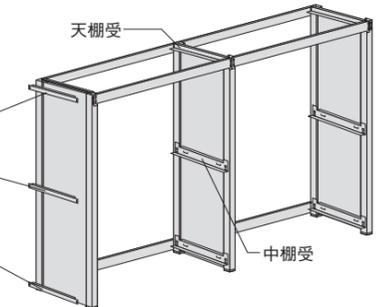
#### ●支柱への取付け



#### ●支柱エンドカバー・側当りの取付け

支柱の外側から3ヶ所に取り付け、ナイロンブッシュで固定します。

- ①支柱エンドカバーを上から1つ目の角孔にはめ込みます。
- ②側当りを中央あたりの中棚受と同じ高さの角孔にはめ込みます。
- ③側当りを下から3つ目の角孔にはめ込みます。



## K1型 高密度収納棚 組立・取扱説明書

このたびは、TRUSCOスチール棚をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、棚板の増設・交換・補充が簡単にできます。また部品についても、ネジレや横ブレ等が生じない高精度を実現しています。塗装は、抗菌粉末塗装をほどこし、サビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。オフィス・工場倉庫・店舗で、末長くご使用いただけます。

- 棚1連当りの最大積載量：基本型：800kg/連  
下部開放型：500kg/連

- 棚板1段当りの均等積載量：100kg/段 (W1550 × D300 は均等積載量 80kg/段です。)

※各棚板の均等積載量の合計が、最大積載量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。

※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。

※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。

## 安全上のご注意

ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。

### 警告

取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- **最大積載量以上の荷物を置かない**  
棚が傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。
- **足をかけたり、よじのぼったりしない**  
転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせたりして、けがをする恐れがあります。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。
- **不安定な場所に置かない**  
棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをする恐れがあります。

### 注意

取扱いを誤った場合に、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- **組立は組立・取扱説明書の手順に従う**  
手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。
- **重い荷物を上段に置かない**  
重い荷物は下段に置いてください。棚が転倒し、けがをする恐れがあります。
- **棚板のつぎ目など、隙間に指を入れない**  
切断面や取付穴のカドなどで、けがをする恐れがあります。
- **火気の近くに置かない**  
やけど、火災の原因になります。
- **かたよった収納はしない**  
バランスを失って棚が転倒し、けがをする恐れがあります。
- **最上段の棚板に荷物を置かない**  
棚が倒れたり、荷物が落下してけがをする恐れがあります。
- **変形・破損したまま使用しない**  
転倒・落下により、けがをする恐れがあります。
- **改造や無理な修理、分解をしない**  
部品の取り付けを誤ると、棚が分解し転倒してけがをする恐れがあります。また、切断面などでけがをする恐れがあります。
- **屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない**  
棚が腐食し、倒壊する恐れがあります。
- **解体移設をするときは組立・取扱説明書に従う**  
部品の取り付けを誤ると、棚が分解・転倒し、けがをする恐れがあります。
- **棚板を裏向きにして使用しない**  
指などを折り返し部にひっかけ、けがをする恐れがあります。
- **製品は必ず2人以上で水平な床で組み立ててください**  
転倒や部品の落下によりけがをしたり、製品が破損する恐れがあります。

品番の見方	K1 - U		6	4	4	4	A	15	SG	B
機種	下部開放	高さ	間口	奥行	棚板段数(天地)	オプション個数				連結タイプ
		6=1900mm 7=2200mm	4=1250mm 5=1550mm*	3=325mm 4=475mm 6=625mm		A=ピンボックス H275用 B=ピンボックス H325用 C=仕切りレール H275用 D=仕切りレール H325用 P=移動仕切り			SG=背板・側板付	(単体の場合は無記号)

※間口1550mmは下部開放型のみ

- 1段当りの警告表示シールを必ず取扱説明書の表示位置に貼ってください。
  - 転倒防止装置(オプション)をご用意しています。購入先にお問い合わせください。
  - 本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡してください。
- ※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 ☎ 0120-509-849  
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN

<http://www.orange-book.com/>

TR-K1-B200228

# 本体の組立て (標準装備)

**注意** オプションを取り付ける際は、組立方法が一部異なりますのでご注意ください。

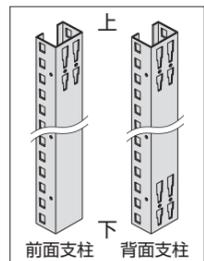
## トラス スタップタイト について

トラススタップタイトは相手部材にねじ立てをして締結するねじです。  
強く押し込みねじ込んでください。

### 1 POINT 支柱には前面用・背面用があります。ご注意ください。

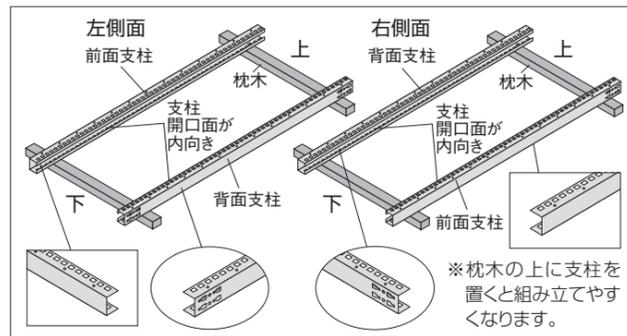
間口面が内を向くように支柱を並べます。  
※支柱には前面用と背面用があり、それぞれに上下があります。

#### ●支柱の種類



背面用の支柱には上下2ヶ所のビーム孔があります。

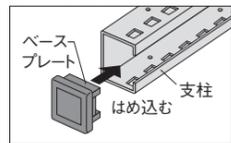
#### ●支柱の並べ方



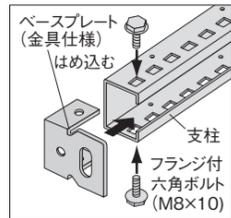
※枕木の上に支柱を置くと組み立てやすくなります。

### 2 支柱下部にベースプレートを取り付けます。

#### ●ベースプレート



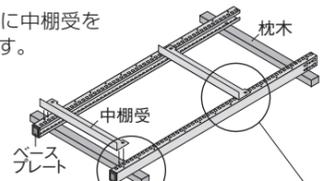
#### ●ベースプレート(金具仕様)



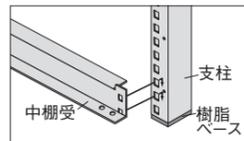
### 3 POINT 型により組立方法が異なります。

#### 基本型

並べた支柱に中棚受を取り付けます。

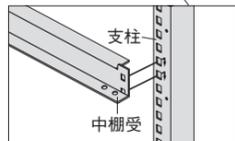


#### ●最下段の中棚受の取付け



下から2つ目と3つ目の角孔にはめ込みます。

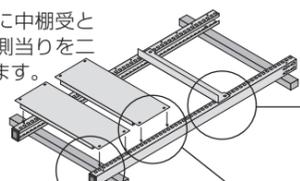
#### ●中棚受の仮付け



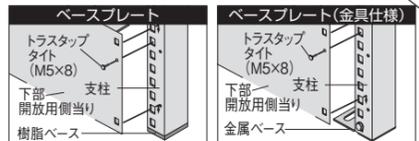
支柱の真中に仮で中棚受をはめ込みます。

#### 下部開放型

並べた支柱に中棚受と下部開放用側当りを二つ取り付けます。

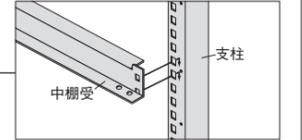


#### ●最下段の下部開放用側当りの取付け



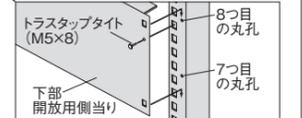
下から2つ目と8つ目の角孔にはめ込み付属のビスで固定します。

#### ●中棚受の仮付け



支柱の真中に仮で中棚受をはめ込みます。

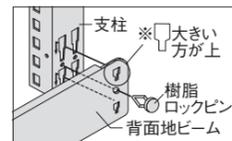
#### ●2段目の下部開放用側当りの取付け



下から8つ目の丸孔の、1つ上の角孔にはめ込み付属のビスで固定します。

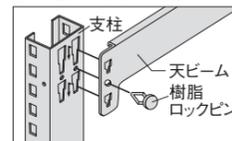
### 4 左右の支柱を立ててからビームを取り付けます。背面地ビーム、天ビームは木ハンマーで軽く叩き、樹脂ロックピンを差し込んでください。背面中間ビームは付属のビスで固定してください。

#### ①背面地ビームの取付け

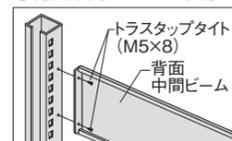


**注意** 樹脂ロックピンは確実に装着してください。

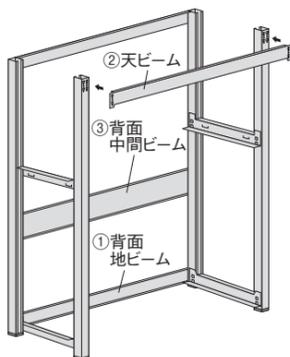
#### ②天ビームの取付け



#### ③背面中間ビームの取付け



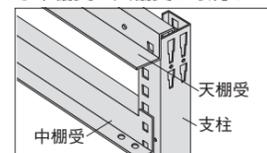
下から7つ目と8つ目の丸孔に付属のビスで固定します。



### 5 仕切りパネルは6の前にご確認ください。

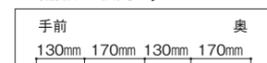
### 6 仮付けした中棚受を外し、中棚受・天棚受を下から順に取り付け、棚板を載せてください。警告表示100kg/段シールを貼って完成です。 ※(W1550×D300の場合は警告表示80kg/段シールを貼ってください。)

#### ●中棚受、天棚受の取付け



中棚受を取り付け、天棚受を上から1つ目の角孔にはめ込みます。

#### ●W1550×D600の場合(棚板2枚割り)

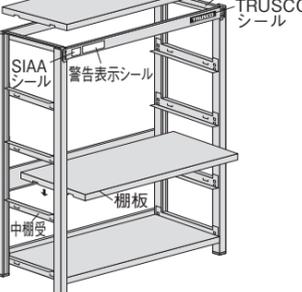
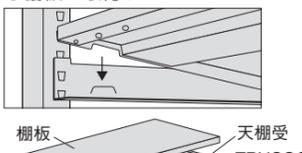


棚板には手前と奥がありますのでご注意ください。

#### ●下部開放型の場合



#### ●棚板の取付け

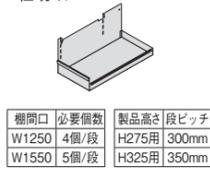


最下段の棚板は中棚受と付属ビスで固定します。  
※最下段は1100mm以内

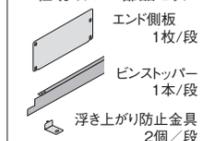
# オプション部品の取付け

## 仕切りトレイ

### ●仕切りトレイ



#### ●仕切りトレイ部品セット



### 1. エンド側板の取付け

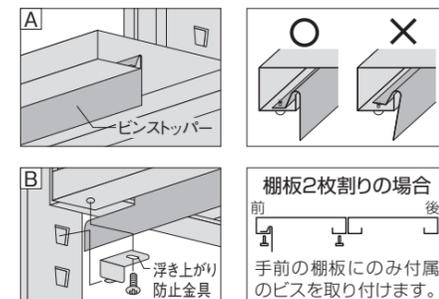
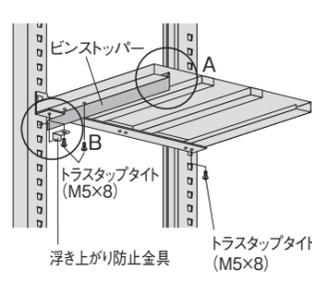
仕切りトレイ設置段の右側面にエンド側板を取り付けます。

#### ●部材の位置



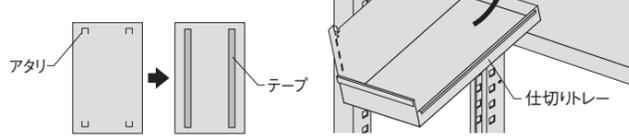
### 2. ピンストッパーの取付け

仕切りトレイ設置段の上段前面の枠部分にピンストッパーを取り付けてください(A)。両端に浮き上がり防止金具を取り付けて(B)、計6ヶ所を付属のビスで固定します。



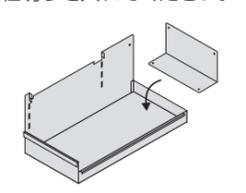
### 3. 仕切りトレイの設置

トレイ裏側に付属のテープをアタリに沿って貼り付けます。トレイを斜めに傾けながら左から入れてください。



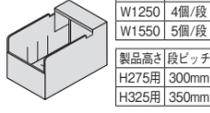
### ●トレイ用仕切りの取付け

必要に応じてトレイ内部にトレイ用仕切りを入れてください。



## ピンボックス

### ●ピンボックス

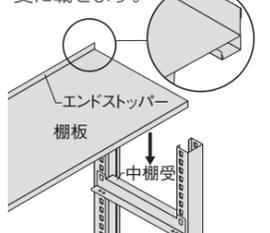


#### ●ピンボックス部品セット



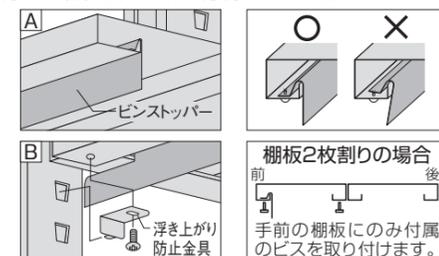
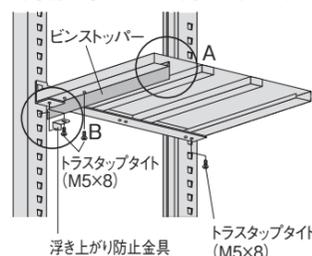
### 1. エンドストッパーの取付け

ピンボックス設置段の奥にストッパーを取り付け、中棚受に載せます。



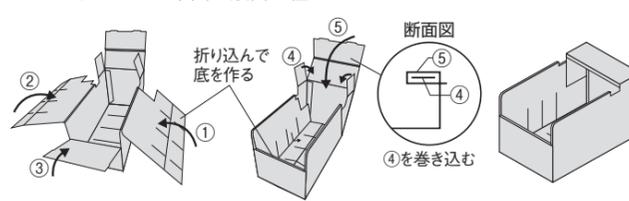
### 2. ピンストッパーの取付け

仕切りトレイ設置段の上段前面の枠部分にピンストッパーを取り付けてください(A)。両端に浮き上がり防止金具を取り付けて(B)、計6ヶ所を付属のビスで固定します。



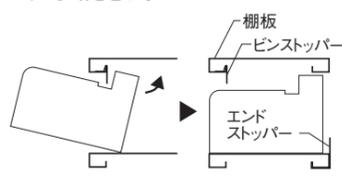
### 3. ピンボックスの組立て

ピンボックスを下図の順番で組み立ててください。



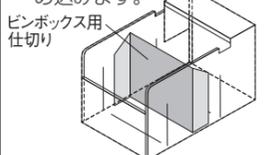
### 4. ピンボックスの設置

ピンボックスを斜めに傾けながら入れてください。



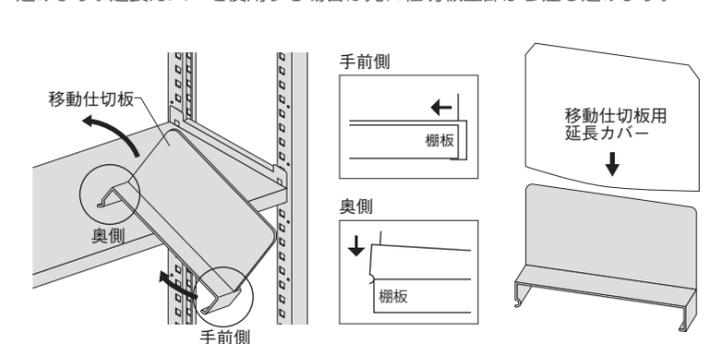
### ●ピンボックス用仕切りの取付け

仕切りをZ型に折り、側面と底にあるスリットにはめ込みます。



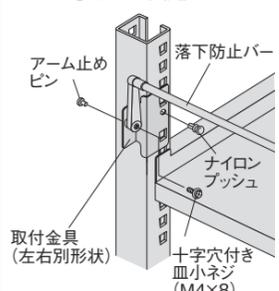
## 移動仕切板/移動仕切板用延長カバー

移動仕切板のコの字部分を棚板手前側に差し込み、奥側を上から押さえてはめ込みます。延長カバーを使用する場合は先に仕切板上部から差し込みます。



## 落下防止バー

取付金具を支柱に取り付け、ナイロンブッシュで固定します。落下防止バーを取付金具にピンと皿小ネジで固定します。



## ベースプレート(金具仕様)

ベースプレート(金具仕様)は支柱下部に取り付けます。木ハンマー等でたたき込んで、フランジ付六角ボルトで固定してください。

